キャンドルHi

～トワイライト仕上げ～
施工マニュアル

技-202511-001-01

2025 年 11 月

富士川建材工業株式会社

●使用材料

<table>
<tr><th colspan="2">製品名</th><th colspan="3">荷　姿　/　セット内容(Ⓐ＋Ⓑ＋Ⓒ)</th><th>塗面積</th></tr>
<tr><td rowspan="2">下処理</td><td rowspan="2">シーレックス
AF5000</td><td colspan="3">16kg 缶</td><td>約 320 ㎡(4 倍希釈液)</td></tr>
<tr><td colspan="3">4kg ポリ容器</td><td>約 80㎡(4 倍希釈液)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕上材</td><td rowspan="2">キャンドル Hi</td><td>Ⓐ粉袋</td><td>Ⓑ混和液</td><td>Ⓒ液体顔料 ※1</td><td rowspan="2">上下
約 7.5 ㎡分／1 セット

下塗りのみ
約 30 ㎡分／1 セット

上塗りのみ
約 10 ㎡分／1 セット</td></tr>
<tr><td>「キャンドル
ベース」
(20kg/袋)</td><td>「キャンドル Hi 混和液」

(7kg/袋)</td><td>「キャンドル Hi 顔料」
(液体/ポリ瓶)

CH-122～140
(標準色:20 色)</td></tr>
<tr><td></td><td>骨材※3</td><td colspan="3">寒水石　5 厘　6kg/セット（上塗り）
寒水石　7 厘　6kg/セット（上塗り）　　市販品(現場手配)</td><td>－</td></tr>
</table>

※1　顔料は、キャンドル Hi　1 セットに対して 1 本全量使用します。
　　顔料は沈殿する事があります、良く振ってから使用してください。
※2　CH-ベースに顔料は付属しません。
※3　色ブレ防止のため、骨材割合・水量・攪拌時間を順守してください。

●主な施工道具

シーラー	ローラー・エアレスガン
下塗り	金ゴテ
上塗り	金ゴテ
パターン付け	発泡スチロールゴテ（スタイロフォーム等の発泡スチロールでも可） 仕上げコテ（ステンレス製の腰の柔らかいもの）

●下地及び施工条件

○ モルタル金ゴテ押さえ下地。
○ 必ず、下地のモルタル施工後、10 日（冬期 14 日）以上養生後、施工してください。
○ モルタルにクラックがある場合は補修してから施工してください。
○ 表面強度が不足する場合は補強してください。
○ 施工面以外は養生し、万一付着した時はすぐに水洗いしてください。
○ 降雨直後の施工は避け、壁面が乾燥したことを確認し、施工してください。
　(含水率 10%以下 pH10 以下)
○ 気温 5℃以下、湿度 85%以上の場合は施工を避けてください。

●練り混ぜ

① 練り混ぜ方法及び顔料の混合方法

キャンドルHiの混合方法
- プラスチック又はステンレスの容器に、キャンドルHi混和液を入れます。
- 次に顔料（液体/ポリ瓶入り）を投入し、顔料が入っていた容器の1/3まで水を入れ、蓋をして容器を振り、顔料容器内の顔料も奇麗に容器に出しきります。
- キャンドルHi混和液と顔料を、ミキサーで10～20秒混ぜ合わせます。
- キャンドルベースを加え、電動撹拌機で1分混練りします。
- 下塗りの場合は、必要に応じて水（0～0.5ｋｇ）を加え、さらに1分間作業しやすい状態に練り混ぜてください。
- 上塗りの場合は、骨材と水（1.5～2ｋｇ）を加え、1分間作業しやすい状態に練り混ぜてください。

② 下塗り用材料の配合割合

製品名	部材	配合割合
キャンドルHi	キャンドルベース	20kg
	キャンドルHi混和液	7kg
	キャンドルHi顔料	1瓶 （重量は色により異なる）
	水道水	0～0.5kg

③ 上塗り用材料の配合割合

製品名	部材	配合割合
キャンドルHi	キャンドルベース	20kg
	キャンドルHi混和液	7kg
	キャンドルHi顔料	1瓶 （重量は色により異なる）
	骨材（寒水石）	5厘6kg、7厘6kg
	水道水	1.5～2kg

●塗付け

１．シーラー塗布

配　　合	シーレックスAF5000	16kg
	清　　水	48kg
塗 布 量	（4倍液）	0.15～0.2kg／㎡
施工方法	ローラー、刷毛又はエアレスガン	
	2回塗り（1回目乾燥後2回目塗布）	

1～24時間

２．下塗り

塗　　厚	0.5～1.0㎜厚
	約30㎡／1セット
施工方法	金ゴテにて平滑に塗布する。

4時間以上
乾燥を確認後、次の工程に移ってください。

３．上塗り

塗　　厚	約2～3㎜厚
	約10㎡／1セット＋骨材
施工方法	金ゴテにて平滑に材料を配る。

追いかけ（5分以内）

４．パターン付け

o 発泡スチロールゴテを円状に動かし、骨材が転がった跡をつける。（図-1　参照）
o 発泡スチロールゴテに付着したキャンドルは、濡れウエスやブラシなどで洗い、常にきれいに保つ。

水引具合をみて

５．押さえ（仕上げ）

o 仕上げゴテを円状に動かし、平滑に押さえる。
（図-2　参照）

６．養生撤去等

o 養生の撤去は、施工終了後直ちに行う。すぐに撤去できない場合は、材料が完全に乾燥した後、慎重に行う。水切部などにバリが出ている場合は、カッターナイフ等で除去する。
o 施工後、降雨の恐れのある場合は適切な保護養生をする
o 足場つなぎ部を確認し、必要であればタッチアップ補修する。

●パターン付けのポイント

・スチロールゴテを円状にランダムに動かし、骨材が転がるようにパターン付けを行う。（図-1）

・骨材が転がりにくい場合は、スチロールゴテをきれいに洗浄してから、パターン付けを行う。

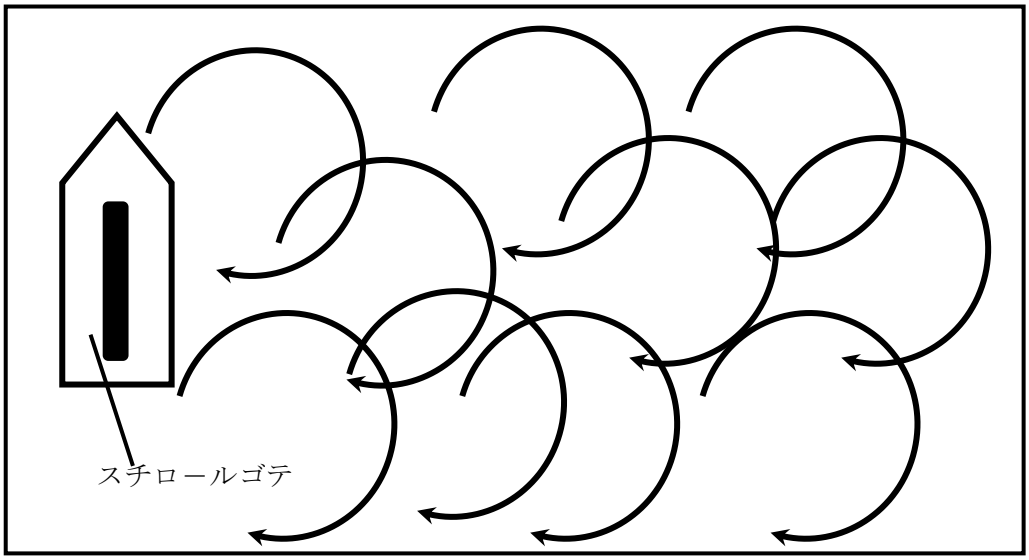

図-1

・仕上げゴテを円状に動かし、骨材が転がって　できた凸部を平滑になるよう押さえる。（図-2）

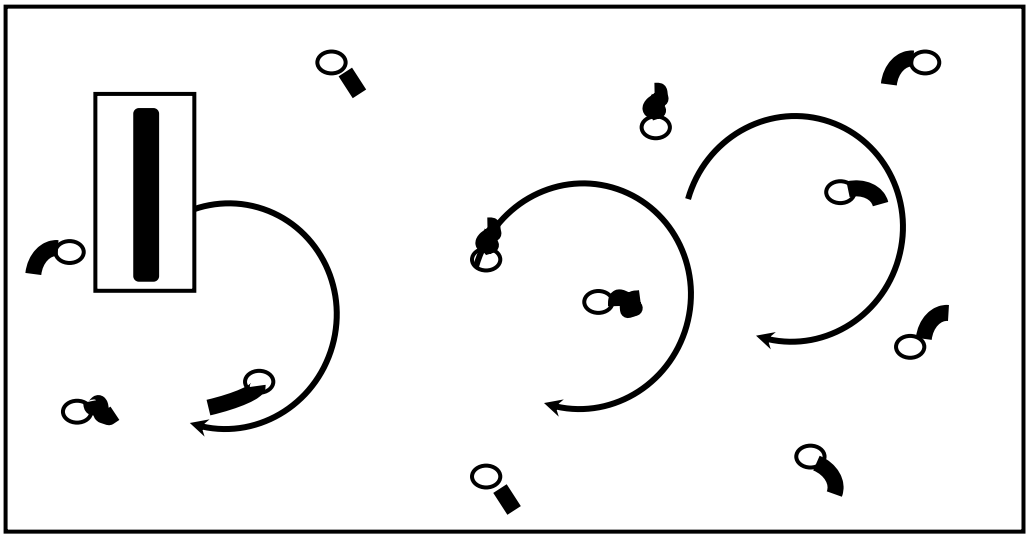

図-2

●注意事項

＜使用上の注意＞

○施工前に必ずコンパネ等で試し塗りを行い、仕上がり・乾燥性を確認してください。
○工事中は周辺のほかの部材及び仕上げ面を汚損しないよう養生テープにて養生を行ってください。
○キャンドル Hi は表面の皮張りが早いため、上塗り後、速やかにパターン付けを行ってください。表面が乾燥してしまうとパターン付けが出来なくなります。また、直射日光などの急激乾燥を避けて施工してください。
○乾燥を確認した上、塗り継ぎ時間に注意してください。同一面は連続して施工してください。特に大面積を施工する場合は、作業員の増員や化粧目地による分割をご検討ください。
○練り水、容器、攪拌機などはきれいなものを使用してください。
○施工中および乾燥までの降雨・降雪は避けてください。
○使用後の器具はお湯または水にて洗浄してください。
○製品ロットにより多少のバラツキがあります。

＜安全上の注意＞

○本製品取り扱い前に SDS を確認し、良く理解したうえで使用してください。
○取扱中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具を着用してください。
○目に入った場合は、直ちに清浄な水で目を洗浄し、眼科医の手当を受けてください。
○室内で使用する場合は換気を十分とってください。
○飲み込んだ場合は清浄な水で口の中をよく洗浄し、直ちに医師の手当を受けてください。
○取り扱い後は頭、手、口等を十分洗浄してください。
○子供の手の届かないところに保管してください。

＜保管上の注意＞

○製品湿気・凍結・直射日光を避け、気温 5℃以上 40℃以下で保管してください。
○開封した材料は早めに使い切ってください。
○製造年月日より、1 年以内に使用してください。

＜輸送上の注意＞

○漏出を避けるため、容器の損傷がないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行ってください。
○降雨等の水ぬれに配慮してください

＜廃棄上の注意＞

○都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

＜その他＞

○本施工マニュアルは諸般の事情により改訂される場合があります。使用にあたっては最新版であるかを確認してください。
○その他各製品包装などに記載の注意事項に従ってください。

本製品の問い合わせ先
富士川建材工業株式会社　営業部　℡045－772-1811